

江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版） 令和6年度 第3四半期（令和6年10月～12月）

- （１） 調査時点 2025年1月27日時点
（２） 調査方法 郵送により実施 回答 50件
（３） 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

1. 景況天気図

特に好調	好調	不変	不振	極めて不振
				
$50 \leq DI$	$25 \leq DI < 50$	$0 \leq DI < 25$	$\Delta 25 \leq DI < 0$	$DI < \Delta 25$

DIとは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高	 ▲ 4.0	 ▲ 10.0	 ▲ 14.3	 ▲ 50.0	 ▲ 30.8	 77.8
資金繰り	 ▲ 2.1	 40.0	 ▲ 14.3	 ▲ 50.0	 ▲ 15.4	 0.0
業況	 ▲ 11.1	 ▲ 10.0	 ▲ 23.1	 0.0	 ▲ 36.4	 33.3
採算 （経常利益）	 ▲ 4.3	 10.0	 ▲ 30.8	 0.0	 ▲ 23.1	 44.4
雇用(今期水準)	▲ 38.3	▲ 30.0	▲ 76.9	▲ 25.0	▲ 23.1	▲ 14.3
在庫(今期水準)	5.9	▲ 10.0			23.1	

2. まとめ

令和6年度第3四半期の地域経済は、全国的な物価高や円安の影響を受け、厳しい状況が続いています。

製造業は好調な業種と低迷する業種に二極化しつつも、全体的に悪化傾向。建設業では依然として人手不足が最大の課題ですが、前期や前年と比べると悪化のペースは鈍化しました。卸・小売業はすべての項目でマイナス幅が大きくなり、仕入・材料価格の上昇が最も深刻な課題です。飲食・サービス業は前期比・前年同期比ともに好調を維持しています。一方、運送業は回答数が少なく全体像が見えにくいものの、燃料費高騰の影響は依然として大きいと考えられます。